

みんなで選ぼう！

プラスチック代替品

だいたひん

このマークが目印！

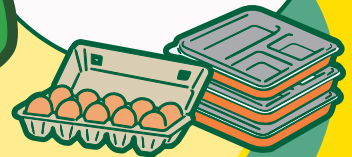


プラスチック代替品ってどんなものがあるんだろう？

プラスチック以外の素材とは？



バイオマスプラスチックとは？



再生プラスチックとは？



生分解性プラスチックとは？



代替品を取り扱っているお店は、このステッカーが目印！

なぜ！ 代替品を選ぶ必要があるの？

A. 環境への負荷を減らすため！

2050年には海洋中のプラスチックごみの量が海洋中の魚の量を超えと言われて、問題となっています。代替品を選ぶことは、プラごみの削減となり、環境負荷を減らすことにつながります。私たちの美しい地球を守るために積極的に代替品を選びましょう。



みんなで選ぼう！
プラスチック代替品！

プラスチック代替品とは

石油由来プラスチックに代わる、環境にやさしい製品の総称です。

福岡県は「ふくおかプラスチック資源循環憲章」を策定し、環境にやさしいプラスチック代替品の適切な利用促進に取り組んでいます。



エコトン

プラスチック以外の素材

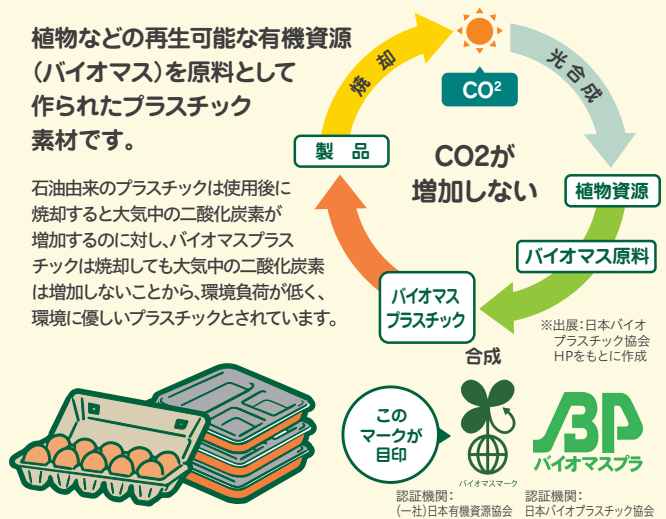
紙、パルプモールド、バガス、竹、米などの再生可能資源を原料としたものや、天然鉱石などをプラスチックに混ぜプラスチックの使用量を減らした素材などがあります。



バイオマスプラスチック

植物などの再生可能な有機資源（バイオマス）を原料として作られたプラスチック素材です。

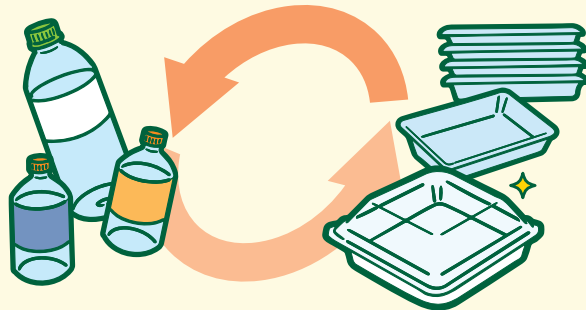
石油由来のプラスチックは使用後に焼却すると大気中の二酸化炭素が増加するのに対し、バイオマスプラスチックは焼却しても大気中の二酸化炭素は増加しないことから、環境負荷が低く、環境に優しいプラスチックとされています。



再生プラスチック

使用済みプラスチックや、製品の製造過程で排出されるプラスチックをリサイクルし、再生したものです。

石油由来のプラスチックと比べ、二酸化炭素排出量も低減されます。
※二酸化炭素低減効果は商品によって異なります。



生分解性プラスチック

自然界に豊富に存在する微生物によって分解され、最終的には二酸化炭素と水にまで分解される素材です。

このような性質から、何らかの理由で自然界に流出した場合であっても、ある一定の条件下であれば、環境中で分解されることから環境負荷が低いとされています。

微生物による生分解性プラスチックの分解



福岡県はプラスチックの資源循環を促進するため、様々な活動を行っております。

詳しい活動は
コチラ



福岡県
ホームページ